

生研第21031号

令和3年11月12日

校長・准校長 様  
理科・生物科・農業科 様

大阪府高等学校生物教育研究会  
会長 柴原 信彦

令和3年度大阪府高等学校生物教育研究会  
第2回学術講演会について（案内及び依頼）

貴校ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。また、日頃は本研究会の活動に特別のご高配をいただき、厚く御礼申し上げます。

さて、令和3年度の生物教育研究会の講演会を下記のとおり開催いたします。つきましては、校務多忙のこととは存じますが、先生のご出席について、ご配慮いただきますようお願いいたします。

「大峯大台の森はどうなっているか ― 自然再生とニホンジカ」と題して、  
奈良教育大学特任教授 松井 淳（まつい きよし）先生 に記念講演をしていただきます。  
生物教員ならぜひ聴取し学んでほしい内容です。

記

1. 日時： 令和3年12月10日（金） 午後3時00分～5時00分
2. 場所： ビアレー大阪 5階 レガート  
(大阪府大阪市中央区安土町3-1-3)  
(地下鉄御堂筋線 本町駅から約200m)
3. 内容： 講師： 奈良教育大学特任教授  
松井 淳 先生  
演題：「大峯大台の森はどうなっているか ― 自然再生とニホンジカ」

参加をご希望される先生は裏面の参加確認票に必要事項を記入し、**本部事務局**へE-mailをお送りください。また、下記のQRコードからネットで申し込みいただくことも可能です。  
(ネット申し込み頂けるとこちらの業務の効率化が図れるため非常に助かります)



〈連絡先〉

大阪府高等学校生物教育研究会事務局  
(府立事務局) 大阪府立平野高等学校  
理科 加藤 励  
TEL: 072-334-7400 FAX: 072-334-7439  
E-mail: reikt1974@gmail.com  
(本部事務局) 大阪教育大学附属高等学校池田校舎  
生物科 岡本 元達  
TEL: 072-761-8473 FAX: 072-762-1076  
E-mail: gentatsu0311@gmail.com

## 演題 「大峯大台の森はどうなっているか ― 自然再生とニホンジカ」

### 発表要旨

大峯山脈、大台ヶ原は近畿を代表する森林に覆われた地域でユネスコエコパークや世界文化遺産にも登録されています。けれども 1980 年代ごろから急増したニホンジカの影響などで、自然状態での世代交代(更新)に支障がでてきていることは一般の人たちにはあまり知られていません。本地域の豊かな森の姿と森林更新のしくみ、次世代に引き継ぐための保全の取り組みについて調査にもとづきお話しします。

### 講師略歴

東北大学理学部助手、奈良教育大学助教授、同教授を経て 2021 年 4 月より現職。専門は植物生態学。カエデの花の性表現や湿原の植物の生態などを研究してきた。奈良では大峯山脈の前鬼や弥山で、森林の更新とニホンジカの関係テーマに調査 研究を行っている。大台ヶ原では環境省の自然再生事業に関わる。奈良県自然環境保全審議会委員、奈良植物研究会会長。